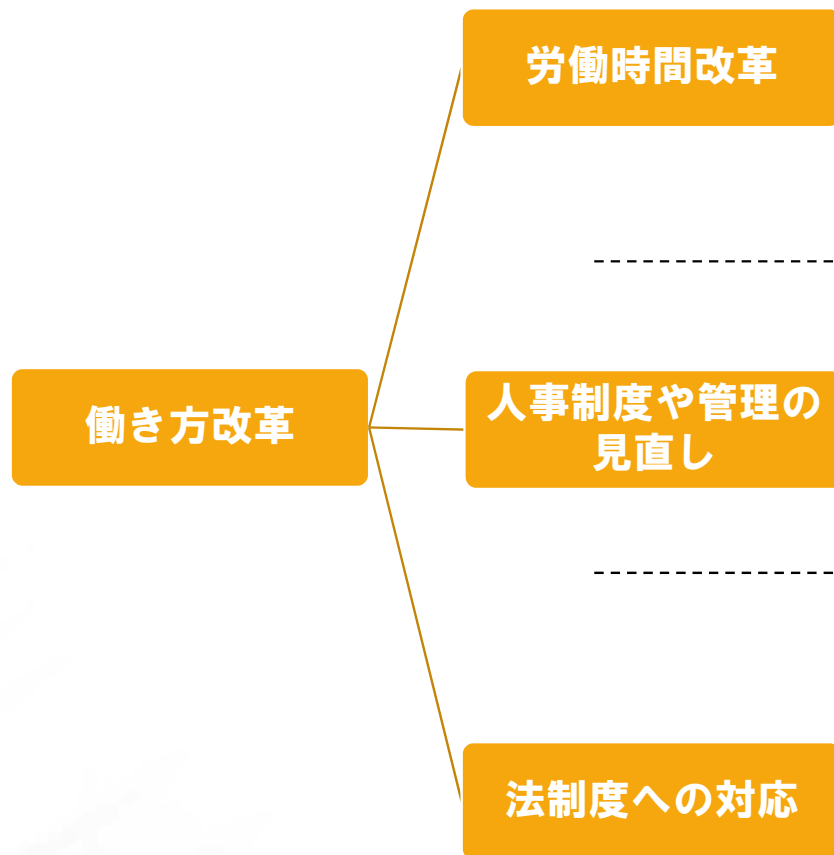


働き方改革を実現する“三本の矢”



- 生産性の向上の促進

$$\text{生産性} = \frac{\text{成果}}{\text{総労働時間}}$$

「総労働時間を減らす」、「成果を増やす」のいずれか、或いは双方の実現によって、現場業務や経営管理の生産性を高める

- 業務特性に応じた勤務時間制度の見直し
- 賃金制度、人事考課制度、等級、協定の見直し
- 残業許可制の導入や会議の見直しなど（企業風土の改革）
- 確実な労働時間把握
⇒建設業における段階的な上限規制の導入
⇒実労働時間とのかい離は指導対象
- 適正な工期設定や週休2日制のための発注者の理解の促進などの環境整備
- 年次有給休暇の確実な取得促進や、柔軟な働き方の導入の検討